

# 平成 27 年度 特別養護老人ホームサンライフ土山

## 事業報告書

平均要介護度が 4.21（4 月 26 日現在）と重度化している中、利用者様自身の生き方が尊重できるよう、オムツ外し・リハビリや口腔ケア等の個別ケアに力を入れた。人材育成においては、全体会議以外で施設内研修を実施し、知識・技術の向上を図った。介護報酬改定により収入源が予想されたが、日常生活継続支援加算・精神科医師定期的療養指導加算を算定することにより目標より収入増となった。しかし入院者による空きベッドが利用できず、空床となる事が多かった。

### I. 人材育成・資質の向上

より良いサービスを提供するために、サンライフ土山内で認知症の対応・種類、褥瘡予防、排泄介助などの研修を月に 1 回開催し、職員の知識と介護技術向上を図った。また、ユニット会議を月に 1 回開催し、会議で決まらなかった内容をリーダー会議で検討するか、他職種へ相談し助言をもらい、自立支援へつながる援助を目指した。

特養内では QC サークル活動として、失禁の軽減を図っており、排泄・失禁時間の把握、水分量の把握、パットの吸収量、下着（布パンツ）の検討を行い、尿失禁を軽減する事が適った。

機能訓練指導員・担当職員が中心となり、4 階ユニット間交流スペースの平行棒・階段昇降を使用や、フロア歩行・可動域訓練など、利用者様の心身機能維持に努め、持ち得る能力を活かし、その人らしい心身の自立が図れるよう援助し、職員・利用者共に日課としてリハビリが継続できた。

地域貢献として、2 月 25 日に上野歯科の院長による口腔ケアの基礎知識や、職員による口腔体操、食事・栄養についての講演を行い、地域の方 31 名参加された。その他敬老会や一斉掃除の参加、いきいき 100 才体操・自治会総会の場所提供などで地域の方と交流した。

### II. 個別ケアの充実

利用者様に充実した日々を送っていただけるよう、これまでの生活習慣を尊重し、支援するよう努めた。排泄面について、同じ時間にトイレ介助をするのではなく、排泄パターンを把握し、その人に合った時間で介助を行った。また、職員 2 人介助でトイレ誘導を行っている方で職員不足の時間帯は、ポータブルトイレや青山式での介助を行い、パット内の排泄ではなく、トイレで気持ちよく排泄が出来ることの継続を支援した。

精神科医師定期的療養指導加算を算定し、医師が週1回往診に来られることにより、内服の調整が出来、精神の安定や副作用による意欲低下の改善がみられ、その人らしく過ごせるようになり、余暇活動やリハビリへの参加が適うようになった。

### Ⅲ. 収入（加算）について

4月の介護報酬改定により収入減が予想されていたが、①日常生活継続支援加算 ②口腔衛生管理体制加算 ③口腔衛生管理加算 ④精神科医師定期的療養指導加算が算定できた。退所後は次の入所の手続きをスムーズに行えたが、入院者の増加により（4月1.66人/日 5月0.9人/日 6月0.9人/日 7月1.8人/日 8月1.3人/日 9月1.9人/日 10月1.3人/日 11月1.26人/日 12月2.6人/日 1月2.6人/日 2月2.2人/日 3月2.4人/日）空床ベッドが目立った。また、誤薬による入院が2件あり、職員の確認不足による事故のため、同じ事故が起こらないように徹底したい。

#### 【特養】

（単位：千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
平成26年度実績	4,542	9,564	13,172	16,311	17,211	17,387	78,187
平成27年度目標	26,294	27,171	26,312	27,171	27,179	26,314	160,441
平成27年度実績	26,211	28,564	28,134	28,019	29,627	27,832	168,387
前年度との差異	21,669	19,000	14,962	11,708	12,416	10,445	90,200
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成26年度実績	19,252	19,389	18,766	21,384	20,717	26,276	125,784
平成27年度目標	26,896	26,099	26,906	26,913	25,425	27,171	319,851
平成27年度実績	29,168	28,143	28,622	28,661	27,000	28,672	338,851
前年度との差異	9,916	8,754	9,256	7,277	6,283	2,396	43,882

## VI. 介護統計について

平成 28 年 3 月末介護状況（平均要介護度 4.17）

項目		人数・割合
日中オムツ使用率		6 名 9%
入浴統計	特浴	6 名 9%
	リフト付き個浴	58 名 85%
	個浴	4 名 6%
食事形態	普通食	28 名 40%
	刻み食	21 名 31%
	極刻み食	14 名 21%
	ミキサー食	6 名 9%
	経管栄養	0 名 0%
褥瘡者		0 名
身体拘束		1 名
看取り介護実施※		0 名 100%

※看取り介護実施率＝看取り介護実施者/全退所  
（急死除く）